３年　社会科「租税教室」　令和元年１２月１８日（水）６時間目　場所：武道場

長崎税務署の３名の方が来校され、「租税教室」が行われました。税に関する学習については、３年生の公民的分野の単元で学習しました。税のしくみや税の種類、税の使われ方など、たくさんのことを学習することができました。特に、ＤＶＤの内容で、「もしも、税金がない社会だったら･･･」とテーマでした。現在の「教育や医療、福祉、警察や消防、公共事業」などの公共事業や公共サービスについて、社会を支えているものが、税金によって成り立っていることだと改めて実感し、生徒も必要性を感じていました。

この講話の中で、「税金＝会費」ということが強調されていました。国民が税金を納めることによって、国民の生活を支えていることを考えることができました。今年の10月から消費税が１０％に上がりました。普段から私たち国民が、税についての意識や関心を高めて、今後の生活をしていきたいです。